

はんにゃ たいじゅ
般若 泰樹



1972年 高岡市に生まれる。
般若保は父。

伯父宗勤が営む般若鑄造所に従事し、惣型鑄造法を習得。

異なる2種の金属を別々に熔解し、1つの鑄型に順次流し込むことで幽玄で神秘的な文様を表現する吹分(ふきわけ)技法を得意とする。

<現在> 日本工芸会正会員 伝統工芸士(高岡銅器)
1級鑄造技能士(非鉄金属鑄物鑄造作業)

<プロフィール>

- 1988年 第41回高岡市美術展、初出品初入賞 以後2回入賞
- 1998年 第45回日本伝統工芸展、初出品初入選
- 2000年 第30回伝統工芸日本金工展初入選
第39回日本伝統工芸富山展、奨励賞受賞
高岡クラフトコンペ入選
- 2003年~2004年 齋藤明氏による重要無形文化財「鑄金」
伝承者養成研修会に参加し、蠟型吹分鑄造を教わる
- 2006年 第35回伝統工芸日本金工展、文化庁長官賞受賞
- 2007年 第36回伝統工芸日本金工展、東京都教育委員会賞受賞
日本工芸会正会員認定
- 2008年 第47回日本伝統工芸富山展、日本工芸会賞受賞
宗桂会努力賞受賞
- 2010年 平井昇氏に蠟型鑄造法を教わる
- 2012年~2013年 魚住為楽氏による重要無形文化財「銅鑼」に参加
- 2014年 第20回高岡市民美術展、高岡市美術館芸術選奨受賞
- 2015年 第54回日本伝統工芸富山展、日本工芸会賞受賞
- 2017年 第3回金沢・世界工芸コンペティション入選
第33回淡水翁賞 優秀賞受賞
U-50 国際北陸工芸アワード 損保ジャパン日本興亜・特別賞受賞

まちなかギャラリー
高岡信用金庫 駅前支店



Vol.38 2018.6- 2018.7

まちなかギャラリーでは、高岡の工芸作家の作品を中心商店街のショーウィンドウに展示しています。高岡の歴史と伝統を受け継いだ美術工芸作品の本物の美しさ、素晴らしさを実際にご覧頂けます。

◆お問合せ先◆

末広開発(株)まちづくり事業部
〒933-0029 高岡市御旅屋町1222-2 TEL0766-20-0555
ホームページ たかおかストリート: www.takaoka-st.jp



吹分花器

600,000円



砂鉄吹分四方盤
菓子器

360,000円



鱒付鉄瓶

240,000円



砂鉄吹分四方釜

600,000円



葡萄釜

360,000円